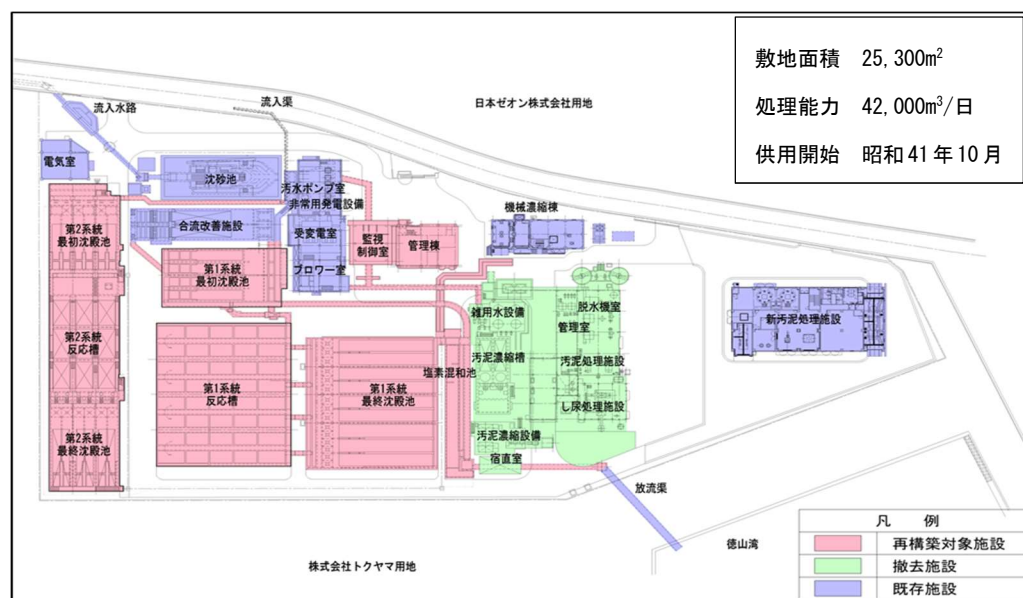


徳山中央浄化センター再構築事業について

1 事業の概要

徳山中央浄化センターは、昭和41年の供用開始から55年以上経過し、水処理、汚泥処理施設の多くが老朽化している。従来型公共事業により新汚泥処理施設の建設までを行い、旧汚泥処理施設の撤去及び新水処理施設の設計からは、官民連携手法^{※1}を導入（DBO^{※2}方式を活用）して再構築を行う。DBO事業者の公募では、狭隘な敷地内における再構築や既存施設を運用しながらの更新を考慮して、幅広い提案を求めている。

(1) 現況施設配置図



(2) DBO事業の対象範囲

対象施設		業務内容	業務内容		
			再構築	撤去のみ	維持管理
※既存施設の改築及び更新は対象外					
徳山中央浄化センター	再構築対象施設	水処理施設	○	—	○
		管理棟、監視制御室	○	—	○
	撤去施設	旧汚泥処理施設	—	○	—
		新汚泥処理施設	—	—	○
既存施設	沈砂池、合流改善施設、機械濃縮棟、その他既存施設	—	—	○	
	江口ポンプ場	一式	—	—	○

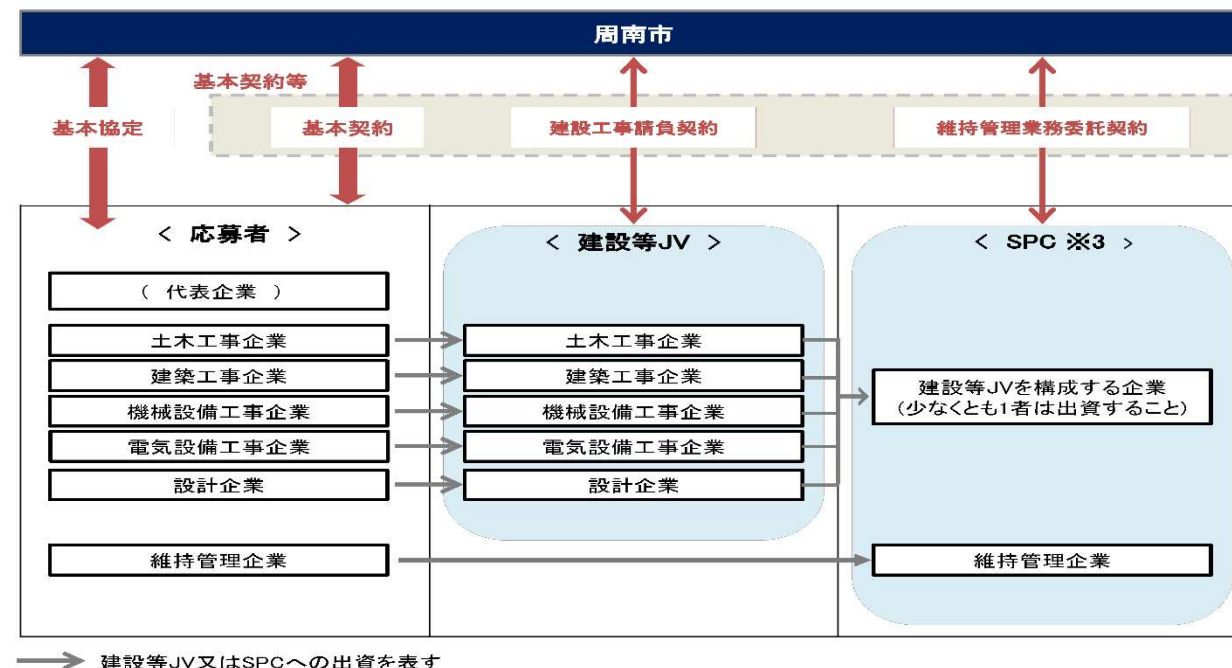
(3) DBO事業の期間

- ① 設計・建設期間 令和6年1月～令和13年9月（約8年間）（予定）
- ② 維持管理期間 令和6年10月～令和32年3月（約26年間）（予定）

(4) DBO事業を実施する者

公募型プロポーザルによって選定された事業者が、市（上下水道局）と基本協定や基本契約等の各種契約を締結し、DBO事業を開始する。

【応募者の構成等】



※（用語の説明）

1. **官民連携手法（Public Private Partnership、PPP）**
公的機関と、民間事業者が協力して公共サービスを提供すること。包括的民間委託から、DBO、PFI、コンセッションまで、その手法は様々なものがある。
2. **DBO（Design Build Operate）**
公共が資金を調達し、公共施設等の設計、建設、維持管理を民間事業者が一体的に実施する方式。
3. **SPC（Special Purpose Company）**
特定のプロジェクトのためだけに作られる会社のこと。特別目的会社。

2 DBO事業者の選定について

(1) 公募開始から選定までの経過

日程	内容
令和4年 11月14日	募集要項等の公表
令和4年 11月17日	募集要項に関する説明会
令和5年 3月3日	一次審査結果通知（参加資格審査） 【5グループ】
令和5年 3月20日～5月31日	競争的対話
令和5年 7月7日	二次審査提案書提出締切 ※1グループが参加辞退
令和5年 8月7日、8月8日	二次審査（ヒアリング） 【4グループ】 ⇒クボタグループ、メタウォーターグループ、水ingグループ、西原環境グループ
令和5年 8月14日	優先交渉権者の決定、各応募者への結果通知

(2) 周南市徳山中央浄化センター再構築事業に係る公募型プロポーザル選定委員会

【選定委員会の構成】

役職	氏名 ※4 学識経験者	所属等
委員長	今井 剛 ※4	山口大学大学院 創成科学研究科 教授
副委員長	徳原 克志	周南市上下水道局副局長
委員	小林 啓祐 ※4	周南公立大学 経済学部 准教授
	段下 剛志 ※4	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授
	市川 秀之	周南市上下水道局企画調整課長
	寺岡 裕信	周南市上下水道局財政課長
	岸村 尚通	周南市上下水道局下水道施設課課長補佐
	柳瀬 健治	周南市上下水道局下水道施設課 徳山中央浄化センター所長

【開催経過】

会議	日程	主な議題等
第1回	令和4年3月15日	委員長等の選出、事業概要の確認、実施方針の検討状況報告
第2回	令和4年8月8日	実施方針、要求水準書(案)の報告、評価基準の検討
第3回	令和4年10月18日	各種質問・意見の報告、評価基準の検討、公募書類の確認
第4回	令和5年1月25日	スケジュール変更・各種質問の報告、評価基準の一部見直し
第5回	令和5年8月2日	基礎審査の結果報告、提案内容の確認及び意見交換、ヒアリング準備
第6回	令和5年8月7日	ヒアリング(プレゼンテーション等)
第7回	令和5年8月8日	ヒアリング(プレゼンテーション等)、最優秀提案者の選定

(3) 優先交渉権者の決定

メタウォーターグループ

参加区分	企業名	役割
代表企業	メタウォーター株式会社 中四国営業部	建設工事(機械・電気)、保守・修繕業務
構成企業	戸田建設株式会社 広島支店	建設工事(土木・建築)、保守・修繕業務
	オリジナル設計株式会社 山口営業所 ※5	設計業務
	チューケン株式会社 ※6	建設工事(土木・建築)、保守・修繕業務
	株式会社クエスト ※6	建設工事(機械)、保守・修繕業務
	山陽富士電業株式会社 ※6	建設工事(電気)、保守・修繕業務
	メタウォーターサービス株式会社 事業推進本部九州営業部	維持管理業務

※5は営業所を、※6は本社を周南市内に置く企業

【事業費】

提案上限額：20,769,749,000円(消費税及び地方消費税額を含む。)

⇒優先交渉権者の見積金額：19,136,188,274円(消費税及び地方消費税額を含む。)

(4) 審査結果の概要(総合評価点の比較)

満点1,000点=技術評価の得点(基礎審査点500点+加点審査点425点)+価格点(75点)

※全グループに基礎審査点500点を付与している。

- ① メタウォーターグループ 861.25点(技術評価786.25点+価格評価75点)
- ② 水ingグループ 835.05点(技術評価761.12点+価格評価73.93点)
- ③ クボタグループ 818.58点(技術評価748.25点+価格評価70.33点)
- ④ 西原環境グループ 695.24点(技術評価626.12点+価格評価69.12点)

3 今後の予定および参考図

(1) 今後の予定

日程	内容
令和5年 9月中旬	審査結果の公表
令和5年 10月初旬	基本協定の締結
令和6年 1月	基本契約、設計・建設工事請負契約、維持管理業務委託契約の締結
令和6年 1月～	設計・建設業務の開始
令和6年 10月～	維持管理業務の開始

(2) 完成予定図(参考)

